

新着図書から佐賀に関する本のご紹介

(平成27年10月13日掲載)

貸出と予約の開始は**10月13日(火曜日)**、インターネット予約の開始は**10月20日(火曜日)**です

『アステカ王国の生贄の祭祀』
岩崎 賢／著
刀水書房 刊
古代メキシコのアステカ王国で壮大に行なわれた「生贄の祭り」の神髄は、「人間の血を神々に捧げ、神々の血を人間が頂く」ことであった。古代語文献や各種資料を駆使して、新しい解釈でアステカ人の精神性に肉薄する。 著者は佐賀県出身。
請求番号：162.5/ I,969

『新たな食農連携と持続的資源利用』
食農資源経済学会／編
筑波書房 刊
おもに九州・沖縄を研究対象とする研究者たちが、食農資源経済学会の設立趣旨に沿って、食のあり方と農業の連携、農の構造と新たな展開などをテーマに論考。地域の実態に即した今日的な食料・農業・農村の課題を明らかにする。 佐賀大学経済学部品の品川優氏の執筆あり。
請求番号：518.2/ I,75

[➡バックナンバーはこちら](#)

[➡インターネット予約・貸出についてはこちら](#)

郷土資料室の新着資料一覧

[➡詳細はこちら](#)

郷土資料室の本は貸出を行っておりません。
郷土資料室での閲覧をお願いします。

[資料紹介へ戻る](#)

[佐賀県立図書館のトップページへ](#)